

# 令和5年度 事業報告書

だれもが夢を持ち、みんなで支え合う福祉のまち

社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会

## 令和5年度 事業報告（総括）

### I 事業状況

新型コロナウイルス感染症により「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が発令され、これまでの地域活動やイベントなども制限されていましたが、令和5年5月に「第2類」から「第5類」に移行されたことにより、さまざまなイベントや行事が再開され、3年余りにわたるコロナ禍によって停滞していた地域活動が少しずつ以前の姿を取り戻しつつありました。

しかしながら、長期化した新型コロナウイルス感染症の影響は、世代・属性を超えて非常に広範囲に及び、経済的困窮に加え、住居の喪失、地域コミュニティの希薄化などにも大きく影響を及ぼしました。また、少子高齢化や単身世帯の増加などを背景に、地域社会とのつながりを失い孤立するケースや「8050問題」「引きこもり」など家庭のなかで複合的な生活課題を抱えるケースが顕在化しました。

このような中、第4次「八尾市地域福祉活動計画」における「だれもが夢を持ち、みんなで支えあう福祉のまち」を基本理念に、行政や社会福祉法人、地区福祉委員会をはじめとする地域組織などと協働して、以下のとおり取り組みました。

#### 「基本目標1 身近な地域でつながり、支え合う仕組みづくりの推進」

新型コロナウイルス感染症が「第5類」に移行したことを受け、32地区福祉委員会の活動再開に向けたヒアリングや活動支援を行い、全ての地区福祉委員会で活動が再開しました。

また、民生委員児童委員協議会においても、子育てサロン活動「はとぼっぼ」の再開をはじめ、研修会では商店街や介護者（家族）の会、高齢者あんしんセンターなどなどさまざまな関係機関や団体と連携して取り組みました。

#### 「基本目標2 多様な主体の参加支援と連携の推進」

高齢化や新型コロナウイルス感染症などの影響で、地域福祉活動の担い手づくりが課題とされている中で、ボランティアセンターでは、災害や傾聴、介護予防・精神保健などさまざまなテーマの研修会を開催し、多様な市民が参画しやすい活動の場づくりに努めました。

また、生活支援コーディネーターは、市内の地域福祉活動などの情報について「地域資源マップ」を作成し、広く市民へ情報提供を行いました。

献血推進協議会では、コロナウイルスに感染した場合や濃厚接触者の献血が制限される中、不足する血液を確保するために、商業施設（リノアス）などで献血活動を継続して実施し、医療を支える活動に取り組みました。

#### 「基本目標3 身近な地域における支援のためのネットワークづくりの推進」

生活支援相談センターでは、経済的困窮や社会的孤立、ひきこもりなどの課題を抱える方に対して、一人ひとりに寄り添った相談体制の充実に努めました。特に新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付を借り受けた世帯で、生活に困窮しており、支援が必要と考えられる世帯に対しフォローアップ支援を行い、

適切な制度につなげました。

新たな取り組みとしては、「食材ロス」と「生活困窮」を関連付け、企業や社会福祉法人と連携した「フードバンク事業」を立ち上げました。

また、重層的支援体制整備事業の実施に伴い、アウトリーチ支援員を各圏域に配置し、アウトリーチ（地域に出向く相談）を通じた相談活動を積極的に展開するとともに、各地区福祉委員会や地区民生委員児童委員協議会との連携を図りました。

次に権利擁護センターでは、成年後見制度における市民後見人の養成を行うとともに、行政の「成年後見制度利用促進基本計画」に基づいて、本市における「地域連携ネットワーク」の中核的機関を運用し、弁護士会や司法書士会、社会福祉士会の協力を得ながら、市民向け相談会等に取り組みました。

また、厚生労働省のモデル事業である「持続可能な権利擁護支援事業」を実施し、新たな権利擁護支援の研究を行いました。

次に災害に関する取り組みでは、ボランティアセンターで災害ボランティア研修会を開催するとともに、台風2号の大雨による和歌山県海南市への支援（災害ボランティア同行）や令和6年能登半島地震では石川県七尾市（災害ボランティアセンター運営支援）で被災地支援を行いました。また、本市で災害ボランティアセンターを設置・運営する際に、迅速かつ効果的に支援を実施できることを目的に「八尾ライオンズクラブ」、「八尾中央ライオンズクラブ」、「八尾菊花ライオンズクラブ」と災害時における協力体制に関して協定を締結しました。

次に、台風2号による土砂災害で「高齢者等避難（警戒レベル3）」が発令された際には社会福祉施設連絡会が「災害時などにおける福祉避難所などへの協力」協定に基づき、災害時要配慮者の移送や各施設での受け入れを行いました。

老人福祉センターでは、高齢者の社会参加や生きがいづくりの一環として、同好会活動を支援するとともに、市民向けの公開講座を開催しました。

また、改めて令和6年度から令和11年度までの5年間において、八尾市立社会福祉会館の指定管理者の指定を八尾市より受けました。

おひさまこども園では、地域子育てつながりセンターにおいて、コロナ感染対策を行いながら、地域の子育て家庭に対する支援の取り組みを推進してまいりました。また、ファミリー・サポート・センターでは、子どもの送迎や預かりなど、子育ての「援助を受けたい人（依頼会員）」と「援助を行いたい人（提供会員）」が、地域で相互援助を行う仕組みを充実しました。

最後に本会の基盤強化に向けて、財源確保に取り組むとともに、本会組織体制を再編し、地域への支援強化に努め、相談・面談実績等の増加となりました。また、職場内外の研修などを通じた計画的な人材育成を行いました。

## 基本目標 1 身近な地域でつながり、支え合う仕組みづくりの推進

市民一人ひとりが、人権や福祉、自分の住む地域について知り、自分ごととして理解を深めるとともに、主体的に地域福祉に関わることができるよう、意識、関心の醸成を図ります。

また、地域力の基盤となる地区福祉委員会をはじめとする地域団体等の活動・運営を支援するとともに、地域の「気づく」力、支援に「つなげる」力の向上や、地域住民と専門職・専門機関等の連携を支援することで、地域が一丸となって身近な地域でつながり、支え合う仕組みづくりを進めます。

### 基本施策 1-1 人権と福祉のまちづくりへの意識や関心の啓発・醸成

市民一人ひとりが安心して暮らしていくためには、自分の住む地域でお互いに人権を尊重し、違いを認め支え合う共生の意識をつくり上げていくことが重要です。

そのため、まずは市民が気づき、学ぶ機会や情報の提供に取り組みます。

#### 【実施事業】

##### ● 地域住民対象の福祉出前講座や研修会の開催

#### 1. 社協PR活動

本会の事業を広く市民に周知するために、地域で開催される行事や出前講座等に参加し、社協活動のPRに努めております。

#### ○出前講座

市の生涯学習活動の一環として、社協として実施できる4つの出前講座を提供しております。

①社会福祉協議会ってなあに？②老人福祉センター同好会活動ってなあに？

③権利擁護事業ってなあに？④障がい者理解と介助の基本を身につけよう

開催日	場 所	テーマ・内容
10月16日	高齢者あんしんセンターりゅうげ	主催：高齢者あんしんセンターりゅうげ テーマ「成年後見制度などについて」
11月17日	大阪商工会議所	主催：大阪府社会福祉協議会、マッセ OSAKA テーマ：「中核機関としての実践と、市民後見人の活動支援について」
11月29日	高齢者あんしんセンタースローライフ北	主催：高齢者あんしんセンタースローライフ北 テーマ：「成年後見制度などについて」

令和6年 1月11日	通所作業所 はばたき	主 催 テーマ	はばたき 「日常生活自立支援事業などについて」
2月17日	みせるばやお	主 催 テーマ	八尾市障がい福祉課 『障がい者たちが考える「親なきあと」』 ～親なきあと座談会～
3月5日	大阪府社会福祉協議会	主 催 テーマ	施設福祉部 MSW 研修会 「権利擁護に関するサービスにつなぐには」
3月12日	枚方市社会福祉協議会	主 催 テーマ	枚方市社会福祉協議会 「市民後見人の活動支援について」
3月14日	高齢者あんしんセンター久宝寺愛の郷	主 催 テーマ	高齢者あんしんセンター久宝寺愛の郷 「成年後見制度について」

● 広報誌「やお社協だより」、ホームページによる情報提供

5. 社協だより編集委員会

「やお社協だより」機関紙を年4回、ポスターを年4回発行しています。事業計画や予算並びに事業報告・決算報告、本会の事業をはじめ地区福祉委員会の取り組みなどを広く市民に周知しています。

開催日	場 所	内 容
令和5年 6月26日	社会福社会館	・委員の委嘱 ・やお社協だより7月20日号について
8月25日	社会福社会館	・やお社協だより9月20日号について
11月16日	社会福社会館	・やお社協だより12月20日号について
令和6年 2月7日	社会福社会館	・やお社協だより3月20日号について

※令和6年能登半島地震における義援金における取組み報告として、社協だより号外、第1号・第2号の発行を行った。

- 「ボランティアだより」「ファミサポ通信」「こども福祉新聞」  
「老人福祉センターだより」「おひさまこども園だより」の発行

#### 6. ボランティアだより等各種通信の発行状況

通信等タイトル	発行状況等
ボランティアだより	年4回発行（3月 6月 9月 12月）
ファミサポ通信	年3回発行（5月 9月 1月）
こども福祉新聞	年2回（10月 3月）
老人福祉センターだより	年6回（偶数月）
おひさまこども園だより	毎月発行（年12回）

- さまざまな人権研修の開催（役職員や地域住民対象）

#### 7. 人権研修

理事・評議員、地区福祉委員会、職員などを対象とした各種研修会を開催しております。

	開催日	場 所	内 容
人権研修会	令和5年 12月21日(木)	社会福祉会館	講 演 アルコール依存症からの回復 — 社会参加を支援する — 講 師 「リカバリハウスいちご」 所長 佐古恵利子さん、当事者の方 参加者 42名

- 地区福祉委員会における研修会の支援

#### 8. 視察研修会

寝屋川市神田地区福祉委員会に視察研修を行い、小地域ネットワーク活動における個別支援活動や関係機関同士の連携のあり方などを学びました。

- 障がい者支援啓発事業の開催支援（佐野満男基金事業）

#### 9. 善意銀行（佐野満男基金）を活用した事業

事業名	実施地区
障がい者支援啓発事業助成金 障がい者福祉に関する講習会・啓発事業 助成金 上限10万	・上之島地区福祉委員会 ・久宝寺地区福祉委員会
障がい者ふれあい事業助成金 障がい当事者の参加や交流活動への支援 ふれあい喫茶型や技術指導など（2コース） 助成金 上限5万円	・曙川地区福祉委員会 ・上之島地区福祉委員会 ・久宝寺地区福祉委員会
災害時における障がい者理解・支援講習会助成金 災害時の障がい者理解・支援等をテーマとする活動 助成金 上限5万円	・上之島地区福祉委員会 ・高美地区福祉委員会

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 3 年度 (実績)	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (目標)	R 5 年度 (実績)
福祉出前講座や研修会の開催回数 (回)	1	7	10	8
「地区福祉委員会だより」の発行地区数 (地区)	22	23	23	20

## 基本施策 1-2 地域力向上に向けた支援

市内には地域力の基盤として、32の地区福祉委員会があります。本会では地区福祉委員会の運営や活動を支援し、その他地域活動に関わる団体や専門機関と連携することで地域共生社会の実現に向けた地域力の向上をめざします。

### 【実施事業】

#### ● コミュニティワーカー (CoW) による地域福祉 (活動支援) の充実

##### 1. コミュニティワーカーによる地域との面談、訪問活動状況

各圏域にコミュニティワーカーを配置し、それぞれの担当地域と面談等にて地域活動の活性化に向けた調整をしています。

地域 (圏域)	面談・訪問	イベント・会議	活動コーディネート	その他	計
第1圏域 八尾・桂・上之島中校区	127	56	38	293	514
第2圏域 龍華・亀井・久宝寺中校区	29	86	11	143	269
第3圏域 志紀・大正・曙川南中校区	57	105	0	245	407
第4圏域 成法・曙川・高美中校区	86	41	0	213	340
第5圏域 高安・南高安・東中校区	65	20	2	116	203
計	364	308	51	1,010	1,733

\*地区福祉委員長連絡協議会の開催状況については、基本施策3-5に記載あり

#### ● 生活支援コーディネーター (SC) の配置・体制整備事業 (地域の「やってみたい」を応援する場 (プラットフォーム) の形成)

##### 2. 生活支援コーディネーター活動

高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、ささえ合いの仕組みづくりを推進しています。

##### ①地域資源の把握

(1) やお地域資源MAPの更新 (各中学校区単位で作成)	インターネット用 (随時更新) 紙面用 (年1回更新)
(2) 地域活動等への参画	地域資源の状況を把握するため、地域活動等に参画した。 計87回

②地域資源の開発

(1) 開発へとつながる支援	相談対応：93回
(2) SC研修会・担当者会議への参加	計5回

③関係者によるネットワークの構築

(1) 高齢介護課との打ち合わせ	計11回
(2) 八尾市生活支援介護予防協議会の開催支援	第1層協議体：2回
(3) 関係機関の会議出席	地域包括支援センター関係：12回 地域ケアケース会議：10回 その他関係機関会議：4回 計26回
(4) SCの取り組み等説明（第1層協議会）	計1回

④生活支援や介護予防の担い手の養成

(1) 担い手の養成講座実施	シニア向け地域福祉オリエンテーション 計2回
(2) シルバーリーダー養成講座事業との連携、開催支援	講座講師 計17回

注：SC：生活支援コーディネーター

● 福祉作業所と連携したサロンの開催支援（佐野満男基金活用）

3. 福祉作業所と連携したサロンの開催支援

事業名称	内 容
障がい者ふれあい事業（再掲）	上之島地区福祉委員会：作業所と連携したサロンの開催 久宝寺地区福祉委員会：作業所と連携したサロンの開催

● 高齢者ふれあいサロン運営支援事業の実施

4. 高齢者ふれあいサロン運営支援

(1) 登録数 6か所（令和6年3月末現在）

(2) 生活支援コーディネーターによる状況把握のための聞き取り 各7回

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R5年度 (実績)
コミュニティワーカーによる地域との面談、訪問回数（回）	535	587	450	558

## 基本施策 1-3 地域における見守り・支え合い

市内では自治振興委員会や民生委員・児童委員、地区女性会、PTA、子ども会育成会、高齢クラブなどによる子どもや高齢者、障がい者、生活困窮者などへの見守りや支え合い活動があります。平成10年度からは地区福祉委員会による小地域ネットワーク活動がはじまり、高齢者などの孤立を防ぎ安心して生活できるようにさまざまな事業を実施しています。

一方で人々の暮らしの変化を受け、生活するうえでの課題も多様化しており、これまでの地区福祉委員会による見守り活動に加えて、市民一人ひとりが小さな異変に「気づく」地域の力を向上させ、支援の専門職と連携して「つなげる」先の仕組みづくりに取り組みます。

### 【実施事業】

- コミュニティワーカー（CoW）による地域福祉（活動支援）の充実（再掲）

\*CoWによる地域との面談、訪問状況については、基本施策 1-2 に記載あり

- 小地域ネットワーク活動の強化（「気づく力」と「つなげる力」の向上）

#### 1. 小地域ネットワーク活動研修会

	開催日	場 所	テーマ
小地域ネットワーク活動リーダー研修会	令和6年 2月29日（木）、 3月1日（金）	社会福祉会館 （オンライン研修）	地元ではたらく方と創る地域福祉 ～多様な主体とのコラボレーションを知る～

- 民生委員・児童委員の活動支援（「気づく力」と「つなげる力」の向上）

6月・9月・2月 (3回)	②子育て中の親同士の繋がりづくり事業	<p>内容：生後4～8か月ごろの子を持つ親を対象とする簡易なサロンを開催し、孤立感の解消と親同士の繋がりづくりを目的として実施した。</p> <p>対象：生後4～8か月ごろの子を持つ親</p> <p>参加者：54人</p> <p>協力：主任児童委員、地区福祉委員会</p> <p>効果：参加者同士の交流が生まれ、子育て中の親の孤立解消とともに、地域の担い手がサロンの運営方法を体験したことで、今後の地域住民主体の子育てサロン活動再開につながった。</p>
------------------	--------------------	---

\* 民生委員児童委員協議会の活動状況については、基本施策 2-3 に記載あり

● 当事者組織への支援（ひとり暮らし老人の会、介護者（家族）の会）

3. ひとり暮らし老人の会連絡会（いちょうの会）研修

研修名	開催日	内 容
会長研修会	令和5年 7月28日（金）	・施設見学、施設学習、相互交流
会長研修会	9月29日（金）	・活動報告報 ・レクリエーション研修
30周年記念講演会	11月24日（金）	・講演内容：『外へ出たくなるようなきっかけやヒントになる コミュニケーション講座』 講師：あそびの工房もくもく屋 田川 雅規 氏 ・ジャズ・ミニライブ
会長研修会	令和6年 1月30日（火）	・防災について

4. 介護者（家族）の会研修

行事名	開催日	場 所	内 容
定例役員会 定例交流会	毎月開催	社会福祉会館	定例役員会の開催（介護相談の報告、行事の企画等） 定例交流会の開催
大阪府絡会	通 年	社会福祉会館	・大阪府介護者（家族）の会連絡会 役員会、総会、河南ブロック打ち合わせ会等
総会・研修会	令和5年 5月24日（水）	社会福祉会館	・介護に負けない体づくり 講師：長生園佐川氏 参加人数9名
秋のつどい	11月21日（火）	籠の屋	交流会・食事会
視察交流会	令和6年 1月12日（金）	阪南市社会福祉協議 会	・阪南市介護者（家族）の会 会員のあり方、活動内容等 参加者5名

● 共同募金運動・歳末たすけあい募金活動

5. 共同募金運動

令和5年度共同募金は、募金を取り巻く状況が年々厳しくなる中、各関係機関・団体のご協力をいただき以下の募金が集まりました。

(1) 実績額

募金種別	実績額
戸別募金	5, 9 5 2, 6 2 1円
法人募金	9 4 0, 9 1 1円
学校募金	3 0 4, 0 9 8円

職域募金	481,838円
街頭募金（バッチ募金を含む）	500,701円
フエキ君コラボグッズ	258,064円
その他（府共同募金会への直送分を含む）	117,734円
計	8,555,967円
目標額	9,672,000円
達成率	88.5%

## （２）八尾地区募金会と市内企業との協働

### ① フエキくんコラボグッズ

八尾地区募金会では、赤い羽根共同募金運動の幅広い世代への周知と、募金額増額に繋げるため、市内の企業である不易糊工業株式会社様と協働し「八尾といっしょ。プロジェクト」に取り組みました。不易糊工業株式会社のイメージキャラクターであるフエキくんと赤い羽根共同募金のコラボグッズ（ボールペンセット、ピンバッジ）を製作し、500円以上の寄付者へ贈呈いたしました。

### ② 寄付付き商品 募金百貨店プロジェクト

ヤマトエスロン株式会社様の「無水ハミガキ」が大阪府共同募金会の実施する「寄付つき商品 募金百貨店プロジェクト」に新たに登録されました。この商品の売り上げの一部が八尾地区募金会に寄付されます。

### ③ 共同募金協力型自動販売機

八尾商工会議所発行の「商工やお」掲載をきっかけに、有限会社勇伸配送様に八尾市内で初めての設置にご協力いただきました。自動販売機には、赤い羽根共同募金のロゴやイラストが表記され、社会貢献のPRにもつながります。この売上の一部が八尾地区募金会に寄付されます。

## 6. 歳末たすけあい運動

令和5年度歳末たすけあい運動については、下記のとおり配分を行い地域福祉の推進に寄与いたしました。

### （１）実績額

内 容	実績額
本年度募金額	5,962,764円
繰越金	4,221,735円
返金	19,190円
利息	4円
合 計	10,203,693円

(2) 事業費 (配分事業一覧)

配分事業名称	対象者数及び配分単価	配分実績額
介護者健康診断費用補助事業	1人 15,000円以内×102名	1,445,742円
障がい者通所施設等備品購入等補助事業	1施設 50,000円以内×27施設	1,251,585円
福祉教育促進支援事業	1校 120,000円以内×14校	1,614,973円
勤労障がい者交流補助事業	年24回 430名	300,000円
ワンペアレントファミリー交流補助事業	年1回 7世帯	50,000円
「八尾市子ども福祉新聞」の作成費用	市内小中学生に配布	230,000円
緊急食糧等提供事業	緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった市民 (原則、現物支給)	40,000円
年末 ほこりバスターズ!事業	0地区	0円
学校支援ボランティア活動事業	2団体	60,000円
こどもの居場所づくり事業	0団体	0円
配分事業合計		4,992,300円
事務費(郵送料・印刷代等)		123,813円
事業費合計		5,116,113円
次年度繰越金		5,087,580円

7. 善意銀行事業

市民の皆様からの善意(寄付)を受け付ける窓口です。頂きました善意(寄付)は地域福祉の推進に活用いたします。

(1) 善意銀行 収支(佐野満男基金含む)

前年度善意銀行積立金 繰越総額(A) (内訳)一般分 佐野満男基金分	44,724,917円 (25,854,920円) (18,869,997円)
本年度 預託金(18件) 一般分のみ(B) * (2)に内訳あり (1件) 固定資産の売却による入金 ・固定資産(車両)取得時に佐野満男基金より支出したため、 売却時に基金へ戻し入れた。	718,642円 1,100,000円 (※佐野満男基金のみ)
合計(A) + (B) = (C)	46,543,559円
本年度 支出金(D) (内訳)一般分 * (3)に内訳あり 佐野満男基金分 * (4)に内訳あり	662,928円 285,000円 377,928円
次年度繰越金(C) - (D) (内訳)一般分 佐野満男基金分	45,880,631円 (26,288,562円) (19,592,069円)

## (2) 金銭の部 一般 預託金 収入 (B) 内訳

寄付者 (順不同、敬称略)	合計金額
松村一範、株式会社ファミール、八尾市佛教会、遊輪館、千葉 喜和子、成法中学校第5期生3年5組卒業、株式会社高木住宅設備、アディーレ八尾自治会八尾市管理職OB会「八窓会」(解散による寄付)、匿名5件	718,642 円

## (3) 金銭の部 一般 支出 (D) の内訳

本年度指定払出 (3件)			30,000 円
寄付者	指定払出先	払出金額	
匿名	成年後見人制度に役立ててほしいとして社協事業へ	30,000 円	
市民後見人養成講座フォローアップ事業 (5,000 円×11 人)			55,000 円
小地域ネットワーク活動地区助成金			200,000 円
支出金 一般分 小計			285,000 円

## (4) 佐野満男基金による助成事業 支出 (D) 内訳

佐野満男基金として、R5 年度当初の 18,869,997 円から、以下の事業を実施した。

障がい者支援啓発事業助成金	173,928 円
・上之島地区福祉委員会、・久宝寺地区福祉委員会	
障がい者ふれあい事業助成金	105,800 円
・曙川地区福祉委員会、・上之島地区福祉委員会	
・久宝寺地区福祉委員会	
災害時における障がい者理解・支援講習会助成金	98,200 円
・上之島地区福祉委員会 ・高美地区福祉委員会	
計	377,928 円

## (5) 物品の部 一般

(一般払出内訳)

順不同・敬称略

寄付者	払出先	物 品
大阪信用金庫 八尾支店 八尾桜ヶ丘支店 八尾中央ライオンズクラブ 株式会社 日東 ㈱BDC 代表 稲山 仁保 多田 正明、福田 健 他匿名あり	八尾市民など	食品、杖(500本)、車いす、家電など

(指定払出内訳)

順不同・敬称略

寄付者	指定払出先	物 品
大阪中河内農業協同組合 南高安支部 成年部	ルフレ八尾	枝豆、じゃがいも、若ごぼう
大阪中河内農業協同組合 曙川支部 成年部	ライフサポートおいばら	枝豆
	ケアハウス やまなみ	若ごぼう
大阪中河内農業協同組合 北高安支部 成年部	寿光園、ポポロの会 信貴の里	菊花
大阪中河内農業協同組合 志紀支部 成年部	八尾しょうとく園 あさひ福祉会	もち米
大阪シティ信用金庫 八尾営業部 信友会	八尾市立社会福祉会館 老人福祉センター	コーンホール、公式わなげ、フットマッサージ器
日榮新化 株式会社	四季の森 愛光園	お米券 各 200 枚
匿名	ルフレ八尾	駄菓子セット

## 【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 3 年度 (実績)	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (目標)	R 5 年度 (実績)
個別援助 支援者数 (延べ人)	57, 139	63, 226	59, 000	62, 065
グループ援助 参加者数 (延べ人)	10, 209	15, 508	35, 000	27, 209

## 基本目標 2 多様な主体の参加支援と連携の推進

市民一人ひとりが、自分の暮らし方や地域等への意識・関心に応じて、地域に関わり、地域でつながりが持てるよう、さまざまな機会・場づくりを進めるとともに、地域において「支え手」「受け手」という関係を超え、誰もが活躍できる環境・仕組みづくりに取り組みます。

また、地域福祉に関する既存のネットワークの強化を図る一方で、福祉分野を超えて、地域で活動するさまざまな主体とのつながりを促進し、多様な主体による福祉のまちづくりをめざします。

### 基本施策 2-1 幅広い市民の参加促進

社会的孤立を防ぐために始まった小地域ネットワーク活動は、今では地域で暮らすすべての人や団体を対象とした地域共生社会の実現に向けた活動につながっています。

そのため、困りごとを抱えた人への支援だけではなく、市民一人ひとりが、地域での交流・つながりを持ち、地域に関わる「きっかけ」となる多様な機会・場の創出とさらなる充実に取り組みます。

#### 【実施事業】

- コミュニティワーカー（CoW）による地域福祉（活動支援）の充実（再掲）  
\*CoWによる地域との面談、訪問状況については、基本施策 1-2 に記載あり
- 小地域ネットワーク活動の強化（「気づく力」と「つなげる力」の向上）（再掲）  
\*小地域ネットワーク活動研修会については基本施策 1-3 に記載あり
- 身近な地域でのふれあい喫茶型サロンの設置及び開催支援
  1. 地域でのふれあい喫茶型サロンの設置及び開催状況（まちづくり協議会開催含む）
    - 2 5 小学校区 3 4 か所でふれあい喫茶型サロンを開催しています。新型コロナの関係で活動を休止していた地域においても、感染対策をしたうえで食事会を開催したり、お弁当を配付し高齢者の安否確認を兼ねた出合いの機会を設けたりするなど工夫しながら取り組みを行っています。

- 生活支援コーディネーター（SC）の配置・体制整備事業（再）  
（地域の「やってみたい」を応援する場（プラットフォーム）の形成）

\*生活支援コーディネーター（SC）活動については、基本施策1-2に記載あり

- 小中学校での福祉出前講座、献血ゼミナールの開催

2. 学校での福祉出前講座や献血ゼミナールの開催状況

小中学校での講座やゼミナールは今年度も実施できませんでした。

しかしながら、子どもたちへの取り組みとしては、歳末たすけあい募金の配分事業として「こども福祉新聞」の作成や献血推進協議会による中学生への献血啓発冊子及びクリアファイルの配布、社会を明るくする運動での作文コンテストや学校等でのあいさつ活動を実施しています。

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R5年度 (実績)
個別援助 支援者数(延べ人)【再掲】	57,139	63,226	59,000	62,065
グループ援助 参加者数(延べ人)【再掲】	10,290	15,508	35,000	27,209
地域資源マップ登録件数(件)	319	321	330	321

## 基本施策 2-2 地域福祉活動の担い手づくり

地域に関わるさまざまな担い手の不足が深刻な問題となっており、特に、地域福祉活動の中心になっている地区福祉委員会でも、長年活動に関わっている少数の人に負担が集中しているという課題もあります。

そのため、地域福祉活動者への支援とともに、「支え手」「受け手」という関係を越えて、誰もが活躍できる環境・仕組みづくりに取り組みます。

### 【実施事業】

#### ● 地区福祉委員会研修、ボランティア研修会などの開催

##### 1. 講座開催状況（ボランティアセンター）

NO	講座名(開催期間)	日数	申込数	参加者
1	ボランティア体験プログラム (8月1日～11月30日) 事前説明会 4回	受入れ 日数6	8	3
2	傾聴ボランティア講座 (11月17日～12月8日)	5	16	16
3	精神保健福祉ボランティア講座 (2月1日～2月16日)	3	20	20
	合計	14	44	39

\* 地区福祉委員会主催の研修会の開催状況については、基本施策 1-1 に記載あり

#### ● 給食ボランティア研修の実施

##### 2. 給食ボランティア連絡会研修

	開催日	場所	内容
全体研修会	令和5年 7月24日(月)	社会福祉会館	「食中毒予防について」
交流会	11月6日(月)	社会福祉会館	1. 研修「食品衛生研修振り返り」 2. おしゃべり交流会

● ボランティアセンター機能の充実（福祉ボランティア登録者数）

3. ボランティアセンター

ボランティア活動の企画・調整拠点として、ボランティアの登録、紹介（コーディネート）、相談、講座の開催、ボランティア保険の取扱いなどを行っています。

①ボランティア登録者数(令和6年3月31日現在)

グループ	人数
A：八尾市ボランティア連絡会	296
B：給食ボランティアグループ	308
C：その他のグループ	33
D：やお福祉プラットホーム登録グループ	663
個人登録ボランティア	34
合 計	1334

\*内訳

【八尾市ボランティア連絡会】A

グループ名	人数	グループ名	人数
音訳グループ コスモス	22	シルバーアドバイザー八尾・柏原	12
八尾点訳奉仕 野菊の会	16	子どもと遊びのねっとわーく八尾	21
ひまわりの会	26	八尾市ボランティア教育振興会	36
つくしの会	10	八尾傾聴 えくぼ	41
いきいき歌体操グループ	22	花水木の会	15
親と子のいんた～ねっと YAO	20	要約筆記グループ さざんか	12
八尾手話サークル「みどり」	27	愉快的仲間	16
		合 計	296

【給食ボランティアグループ】B

地区	グループ名	人数	地区	グループ名	人数
長池	たんぽぽの会	33	高美南	ヒューマン安中	14
大正北	味和会	19	南高安	母の木会	25
南山本	さくらの会	40	竹湊	竹の会	8
用和	コスモスの会	16	東山本	ハマナス会	12
久宝寺	かきつばたの会	37	西郡	ひまわりの会	9
高安	ふれあい山の手	15	曙川	ボランティア 曙川	19
志紀	ボランティアグループ志紀	16	曙川東	ボランティア あけひが	28
西山本	福寿草の会	17			
			合 計		308

【その他のグループ】C

グループ名	人数
いちょうの会	26
介護者(家族)の会	7
合 計	33

【やお福祉プラットホーム】D

グループ名	人数
グループ まほろば	11
手話サークル フレンド	44
人形劇団 ミックスジュース	6
NPO 法人 コミュニティワーク	35
オカリナ・アンサンブル・カトレア	9
八尾マジック同好会	4
ハーモニカ 風音	13
河内銀友会	6
GOGO 会	7
犬の家 アッシュ・ヴィー	14
八尾・まつり家会	35
阿波おどり連 すばる	11
河内雅会	24
創作舞踊 翔の会	14
ひとみ会	12
和太鼓クラブ 臥龍	12
河内昭和音劇団	5
バルーン やお	21
八尾市 ほほえみ	3
はなももクラブ	9
八尾絵本の読み聞かせ「絵本ライブ」	21
健康子育て支援団体 すまいる	13
R i p p l e	2
人形劇サークル ダックス	4
フラ・ヴィーナス	6
大正琴 友輝会	4

グループ名	人数
いちご会	11
ウクレレハウス	17
M u s i k a (ムシカ)	3
ポケットハウス	3
華の会	3
ハーモニカクラブ「ひびき」	8
JA 大阪中河内女性会「おはなしぼん」	9
ぽこの会	5
桐の会	15
アロハ・フラ・スタジオ	19
絵本のじかん	6
いやしの会	29
おりがみの会	10
美花サークル	12
健寿会	12
「よさこい河内連」緑ヶ丘サークル	7
八尾市ウエルネスダーツ協会	15
えだまめっこ with さくらんぼキッズ	18
おおさか八尾・おもちゃ病院	10
明るい社会づくり運動 Y・K ホットフォーラム	54
手づくり やさしい手	8
合 計	663

②ボランティアコーディネーター件数

施設等	高齢者	障がい児者	児 童	地域活動	その他	合 計
コーディネーター 件数	280	20	39	64	25	428

● ファミリー・サポート・センター事業

5. ファミリー・サポート・センター事業

(1) 活動内容別集計・コーディネーター件数・会員登録状況

活 動 内 容	件数	構成比
保育施設への送り	232	12.1%
保育施設の登園前の預かり及び送り	9	0.5%
保育施設の迎え及び帰宅後の預かり	214	11.1%
保育施設の迎え及び自宅送り	275	14.3%
小学校登校前の預かり及び送り	27	1.4%
学童の放課後の預かり	0	0.0%
放課後児童室の迎え及び帰宅後の預かり	236	12.3%
放課後児童室からの帰宅後の預かり	0	0.0%
子どもの緊急時の援助	0	0.0%
子どもの習い事等の場合の援助	290	15.1%
保育所・学校等休み時の援助	4	0.2%
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	14	0.7%
保護者等の求職活動・冠婚葬祭による外出の援助	8	0.4%
他の子どもの学校行事の場合の援助	2	0.1%
保護者等の外出の場合の援助	62	3.2%
保護者等の病気、その他の急用の場合の援助	2	0.1%
公共施設での講演会やコンサート開催時の一時保育活動(下段派遣)	18	0.9%
	135	7.0%
その他	395	20.5%
合 計	1,923	100.0%

コーディネーター件数

(回)

事前打ち合わせ(時間外)	66 (1)
複数預かり(兄弟含む)	109
入会面接(依頼会員)	86
退会手続き	136

登録会員数

(人)

依頼会員	733
援助会員	241
両方会員	44
合 計	1,018

(2) 講座・研修会及び会員交流会開催状況

①講座・交流会等

内 容	回数
更新講座	6回
サブリーダー会議	8回
必須研修	10回
テーマ 「自転車・自動車使用時における事故予防」	1回
テーマ 「子どもの発達と事故予防」	1回
テーマ 「子どもへの応急手当訓練」	1回
援助会員養成講座（前期・後期：各4日）	2回
援助会員フォローアップ講座	2回
テーマ 「子どもの病気と看病のしかた」	2回
テーマ 「子どもの食生活」	2回
テーマ 「気になる子どもの行動や関わり」	2回
テーマ 「子どもの生活へのケアと援助」	2回
会員交流会	3回
子育て交流会・子育て講座・依頼会員登録会	3回

参加者数 延べ505名

● シルバーリーダー養成講座

6. シルバーリーダー養成講座

講座	開催日	場所	参加数 (修了者)
令和5年度 シニア向け 地域福祉デビュー講座①	令和5年6月1日～7月4日 (全6日間)	龍華コミュニティ センター	12人 (8人)
令和5年度 シニア向け 地域福祉デビュー講座②	令和5年10月26日～11月27日 (全6日間)	サポートやお	8人 (8人)
令和5年度 シニア向け 地域福祉リーダー養成講座	令和5年7月19日～8月23日 (全5日間)	社会福祉会館	17人 (13人)
令和5年度 介護予防 サポーター養成講座	令和6年1月9日～2月20日 (全7日間)	サポートやお	28人 (28人)

● 介護予防サポーター事業

7. 市民介護予防推進員（介護予防サポーター）

(1) 登録人数 98 人（令和6年3月末現在）

(2) 実施主体

依頼元	高齢介護課	その他 行政	地域包括支 援センター	認知症 地域支援 推進員	やお オレンジ カフェ	高齢者 ふれあい サロン	合計
延人数	260人	0人	45人	0人	0人	0人	305人

（依頼後中止となり、活動に至らない数は除く）

(3) ステップアップ研修

12/5	1/19
45人	25人

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R5年度 (実績)
ボランティアセンターにおける 福祉ボランティア登録者数(人)	1,741	1,623	1,750	1,361

## 基本施策 2-3 多様な関係機関・団体との連携

市内にはさまざまな地域活動団体や相談機関がありますが、日々の暮らしの中での課題も複合化、多様化しており、それぞれの団体や相談機関の負担も増加しています。

このような課題解決のために、地域福祉活動の充実に向けて、地域福祉に関連する多様な主体による既存ネットワークの強化とともに、福祉分野にとどまらず、地域で活動する多様な主体とのつながりを促進し、助け合いの輪を広げます。

### 【実施事業】

- **生活支援コーディネーター（SC）の配置・体制整備事業（再掲）**  
（地域の「やってみたい」を応援する場（プラットフォーム）に多様な主体が参加できるようにコーディネートする）

\*生活支援コーディネーターの活動状況については、基本施策 1-2 に記載あり

- **コミュニティーワーカー（CoW）や生活支援コーディネーターによる地域福祉（関係機関との連携）の充実（新規）**

地域活動の人材発掘、育成において、コミュニティーワーカー（CoW）と生活支援コーディネーターが協働した研修会の企画や地区福祉委員会へ事業紹介を行いました。

\*地域課題に対する多様な主体の連携をコーディネートした件数、地域活動や相談事業において関係機関と連携して個別支援を行った件数については、【活動指標】に記載あり

- **社会福祉施設連絡会事務局業務**

\*社会福祉施設連絡会の開催状況については、基本施策 3-5 に記載あり

- **民生委員児童委員協議会の運営支援**

#### 1. 八尾市民生委員児童委員協議会

社会奉仕の精神をもって地域の福祉向上に取り組む八尾市民生委員・児童委員によって構成されている組織で、本会が事務局を担っています。

## (1) 幹事会・部会

部会	内容	場所	開催日
幹事会	会議	社会福祉会館	4月13日(木)、5月11日(木) 6月8日(木)、7月13日(木) 9月14日(木)、10月12日(木) 11月9日(木)、12月14日(木) 2月8日(木)、3月14日(木)
企画部会	会議	社会福祉会館	4月13日(木)、5月11日(木) 6月8日(木)、7月13日(木) 9月14日(木)、9月28日(木) 10月12日(木)、11月9日(木) 12月14日(木)、2月8日(木) 3月14日(木)
	民生委員の日 PR 活動		5月15日(月)
	会議	社会福祉会館	4月13日(木)、4月27日(木) 5月11日(木)、6月2日(金) 6月26日(月)、7月3日(月) 10月30日(月)、11月9日(木) 11月27日(月)、12月14日(木) 1月19日(金)、1月31日(水) 2月8日(木)、3月14日(木) 3月26日(火)
主任児童委員部会	会議	社会福祉会館	7月11日(火)、9月7日(木) 2月15日(木)、3月13日(水) 3月27日(水)
広報部会	幹事会	社会福祉会館	3月21日(木)
生活福祉部会	幹事会、研修会	社会福祉会館	4月25日(火)、8月31日(木)、3月21日(木)
児童福祉部会	幹事会・研修	社会福祉会館	4月26日(水)、9月27日(水)、3月5日(火)
障がい者福祉部会	幹事会・研修会	社会福祉会館	5月17日(水)、12月5日(火)、3月6日(水)
高齢者福祉部会	幹事会・研修会	市役所、他	5月15日(月)、12月1日(金) 3月1日(火)

## 2. 研修会

- 生活福祉部会：テーマ「コロナ貸付について、8050 問題における民生委員の役割と期待」

講師：摂南大学 上野山 裕士様

参加人数：約 30 名

- 児童福祉部会：テーマ「ヤングケアラーの理解と現状」

講師：NPO 法人ふうせんの会 西川 ゆかり様、原田 伊織様

参加人数：約 40 名

- 障がい者福祉部会：テーマ「ボッチャ体験」

講師：八尾市障がい者総合福祉センター「きずな」 佐分施設長様、尾野様

## 3. PR 活動

- 令和 5 年 5 月 1 5 日（月）啓発品の配布（アリオ八尾）
- ホームページリニューアルに向けた取り組み

## 4. 子育て支援ひろば「はとぼっぼ」

遊びの広場を通じて保護者同士の交流につなげること、委員が地域の多くの方達との出会いとふれあいのなか幼児と保護者の視点から子育ての支援をすることを目的（一部抜粋）としています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、地域における行事や活動が余儀なく制限されてきましたが、昨年 5 月に「第 2 類」から「第 5 類」に移行したことを受け、再開に向けて取り組みました。

開催日	地区名	主な内容	参加者数
12月20日	高美・成法中	絵本の読み聞かせ、ペットボトルシアター、交流会	親子27名
2月29日	高美・成法中	絵本の読み聞かせ、ペットボトルシアター、交流会	親子18名
3月10日	西山本	手遊び、自由遊びなど	親子16名

● 関係団体事務局業務（献血、保護司会）

2. 八尾地区保護司会

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティア団体として、犯罪や非行を未然に防ぐために、家庭・学校・地域、関係団体とネットワークを結び、更生保護活動及び犯罪予防活動を行うことを目的としている保護司会の事務局を担っています。

開催日	場所	内容
令和5年 4月25日（火）	社会福祉会館	総会 (1) 令和4年度 事業報告承認の件 (2) 令和4年度 収支決算報告承認の件 (3) 令和5・令和6年度 役員改選・承認の件 (4) 令和5年度 事業計画（案）審議の件 (5) 令和5年度 収支予算（案）審議の件
第2火曜日開催	社会福祉会館	理事会 年10回
第4火曜日開催	社会福祉会館	定例会 年9回

3. 八尾地区更生保護女性会

地域社会の犯罪・非行の未然防止のための啓発活動を行うとともに、青少年の健全な育成を助け、犯罪をした人の更生保護を目的としている更生保護女性会をサポートしています。

開催日	場所	内容
令和5年 4月20日（木）	社会福祉会館	(1) 令和4年度 事業報告について (2) 令和4年度 決算報告について (3) 令和4年度 監査報告について (4) 役員改選について (5) 令和5年度 事業計画(案)について (6) 令和5年度 予算(案)について
第1木曜日開催	社会福祉会館	理事会 年10回

#### 4. 社会を明るくする運動

すべての市民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい社会を築くため、社会を明るくする運動に取り組んでいます。

開催日	会議名等	会議等の内容
令和5年 5月	「社会を明るくする運動」推進委員会	<p>&lt;案件&gt;</p> <p>第72回“社会を明るくする運動”事業報告            第72回“社会を明るくする運動”決算            第72回“社会を明るくする運動”周年事業積立金決算            第73回“社会を明るくする運動”実施要綱(案)            第73回“社会を明るくする運動”予算(案)            第73回“社会を明るくする運動”周年事業積立金予算(案)</p>
6月～9月	社明作文 コンテスト	<p>「社会を明るくする運動」作文コンテスト</p> <p>大阪府推進委員会への推薦作品数 6点</p>
7月3日(月)	啓発活動 (学校・園向け)	<p>&lt;内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校、義務教育学校、こども園の校門前で登校時の声かけ・挨拶運動。(参加者：約500名)</li> <li>・小学4年生にクリアファイルとチラシを配付。</li> </ul>
7月25日(火)・ 7月26日(水)	啓発活動 (市民向け)	<p>&lt;内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アリオ八尾オレンジコートにてパネル展示と啓発グッズ(うちわとバンドエイド)の配布。</li> </ul>

#### 5. 八尾市献血推進協議会

「愛の血液助け合い運動」として献血の普及および推進をはかる八尾市献血推進協議会の事務局を担っています。

開催日	場所	内容
6月15日(木)	社会福祉会館	<p>常任委員会</p> <p>(1)令和4年度 事業報告・収支決算、監査報告について            (2)令和5年度 事業計画(案)・収支予算(案)について</p>
7月1日(土)	プリズムホール	令和5年度 総会・夏の街頭キャンペーン(雨天のため総会のみ)
12月2日(土)	プリズムホール周辺	冬の街頭キャンペーン(献血呼びかけ、ティッシュ配付)
7月～3月	献血ゼミナール	市内中学2年生へ啓発資料・クリアファイル配付

月別献血実施状況一覧表

月	回数	台数	受付者数	献血者数		
				200mL 採血	400mL 採血	採血合計
4月	9回	8台	329人	2人	273人	275人
5月	7回	6台	385人	3人	317人	320人
6月	9回	9台	443人	6人	380人	386人
7月	8回	6台	392人	3人	388人	341人
8月	13回	12台	492人	1人	418人	419人
9月	7回	5台	437人	4人	349人	353人
10月	10回	9台	476人	9人	391人	400人
11月	8回	7台	413人	4人	349人	353人
12月	12回	11台	567人	5人	490人	495人
令和6年 1月	9回	7台	380人	2人	330人	322人
2月	8回	8台	386人	2人	344人	346人
3月	9回	8台	452人	2人	381人	383人
総計	109回	96台	5,152人	43人	4,360人	4,403人

- 当事者組織への支援（ひとり暮らし老人の会、介護者（家族）の会）（再掲）

\*ひとり暮らし老人の会、介護者(家族)の会の研修開催状況については、基本施策1-3に記載あり

6. 社会福祉・障がい者団体助成金

八尾市の補助金に基づき、地域福祉の推進や当事者団体活動への助成を行っています。

団体名	助成金額
八尾地区保護司会	365,580 円
八尾市母子寡婦福祉会	232,830 円
ふたば里親会	30,000 円
八尾市肢体不自由児者父母の会	50,760 円
八尾市身体障害者福祉会	1,674,205 円
八尾市聾者福祉会	730,000 円
八尾視覚障がい者福祉協会	1,070,000 円
八尾市障がい児者問題協議会	400,000 円
八尾市障害者団体連合会	400,000 円
八尾市献血推進協議会	350,000 円
八尾地区募金会	100,000 円
八尾市社会福祉協議会社会福祉施設連絡会	50,000 円
八尾市介護者（家族）の会	50,000 円
八尾市ひとり暮らし老人の会連絡会（いちょうの会）	50,000 円
八尾市ボランティア連絡会	500,000 円
合 計	6,053,375 円

● 成年後見制度利用促進にかかる地域連携ネットワーク（中核機関）の推進（重点）

\*成年後見制度利用促進にかかる地域連携ネットワーク（中核機関）の活動については、基本施策3-2に記載あり。

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 3 年度 (実績)	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (目標)	R 5 年度 (実績)
地域課題に対する多様な主体の連携をコーディネートした件数（件）	5	3	10	10
地域活動や相談事業において関係機関と連携して個別支援を行った件数（件）	5	6	400	560

### 基本目標 3 身近な地域における支援のためのネットワークづくりの推進

地域での困りごとや福祉ニーズなどに対応できるよう、本会ならではのサービス・事業等を展開します。

また、権利擁護や生活困窮者への支援、災害時における要配慮者支援などにおいて、関係機関や団体等のネットワークを活かして、専門機関としての支援を推進します。

さらに、複合的な問題や制度の狭間の問題等については、市・関係機関と連携し、ネットワークを活用しながら課題解決に取り組み、身近な地域での暮らしを支援します。

#### 基本施策 3-1 身近な地域で展開する福祉の取り組み

私たちが暮らす地域には、生活するうえでさまざまな悩みや心配ごと、困りごとを抱えている人々があります。

また、地域での子育て支援の充実や待機児童ゼロの継続、高齢者の社会参加の促進といった地域全体の福祉ニーズへの対応も求められています。

そのため、一人ひとりの心配ごとや困りごとをはじめ、地域全体の福祉ニーズに応じて、きめ細かなサービスや事業などを展開します。

#### 【実施事業】

##### ● 心配ごと相談事業

##### 1. 心配ごと相談事業

相談内容	人数	相談内容	人数
生計	1	人権・法律	5
年金	1	財産	2
職業・生業	3	事故	1
住宅	3	児童福祉・母子保健	0
家族	15	教育・青少年	1
結婚	1	心身障がい者（児）福祉	1
離婚	3	母子福祉・父子福祉	0
健康・衛生	9	高齢者福祉	3
医療	6	苦情	6
精神・衛生	8	生活困窮	3
その他	8	近隣	7
合 計			87

● ファミリー・サポート・センター事業

\*ファミリー・サポート・センター事業の活動状況については、基本施策2-2に記載あり

● 認定こども園の運営

2. 認定こども園（おひさまこども園）の運営

おひさまこども園は、利用定員160名の認定こども園として0歳児から5歳児までの園児を受け入れています。職員体制については、配置基準を確保するとともに、シフト体制や研修等の保障に必要な人員を配置し質の高い教育・保育の提供に取り組みました。

この他、新型コロナウイルス感染症が5類相当への移行後は、衛生面に十分配慮しながら、日々の保育や行事等に取り組みました。

地域子育て支援事業「さんさんひろば」についても、ひろば内の衛生面に留意し、交流事業をはじめ子育て相談や子育てに関する情報提供、講演会等を実施しました。民生委員主任児童委員による「はとぼっぼ」などへの支援については、「さんさんひろば」を見学していただき、その活動内容を知っていただく機会をつくりました。

(1) 定 員 160名

	1号認定児童	2号認定児童	3号認定児童	計
0歳児	—	—	15	15
1歳児	—	—	20	20
2歳児	—	—	20	20
3歳児	8	27	—	35
4歳児	8	27	—	35
5歳児	8	27	—	35
計	24	80	55	160

(2) 在園児数(毎月1日現在)

	1号認定			2号認定			3号認定			計
	3歳児	4歳児	5歳児	3歳児	4歳児	5歳児	2歳児	1歳児	0歳児	
R5年 4月	8	8	7	26	25	27	20	20	15	156
5月	8	8	7	27	25	26	20	20	15	156
6月	8	8	7	27	25	26	20	20	15	156
7月	8	8	8	27	25	26	20	20	15	157
8月	8	8	7	27	25	26	20	20	15	156
9月	8	8	7	27	25	26	20	20	15	156
10月	8	8	7	26	25	26	20	19	15	154
11月	8	8	7	26	25	26	20	19	15	154

12月	8	8	7	26	25	26	20	19	15	154
R6年 1月	8	8	7	26	25	25	20	19	15	153
2月	8	8	7	25	25	25	20	18	15	151
3月	8	8	7	25	25	25	20	18	15	151

(3) 職員体制（令和6年3月31日現在）

職種等	人数
園長	1
主幹保育教諭	2
保育教諭等	44
看護師	1
その他	3

(4) 令和5年度の園児募集と入園児数

	1号		2号		3号	
	募集人数	入園児数	募集人数	入園児数	募集人数	入園児数
0歳児	—	—	—	—	15	15
1歳児	—	—	—	—	6	6
2歳児	—	—	—	—	—	—
3歳児	8	8	9	9	—	—
4歳児	0	0	3	1	—	—
5歳児	0	0	2	0	—	—
計	8	8	14	10	21	21

<募集と入園決定>

1号認定児

入園申込書等配布 令和5年 9月1日（金）～9月29日（金）

申請受付 令和5年10月2日（月）・3日（火）

入園決定 令和5年10月6日（金）

2・3号認定児

申込書等配布 令和5年10月2日（月）以降 随時配布

4月入園申請受付 令和5年11月1日（水）～13日（月）

入園決定 令和6年 1月30日（火）

八尾市保育・こども園課の利用調整により決定

(5) 行事等の実施状況

月	内 容
4月	入園式(3日)
5月	幼児徒歩遠足(17日) 歯科検診(24日)
6月	定期健康診断(7日) 検尿(8日)
7月	七夕のつどい(7日) 夏まつり(11日～13日) 終業式(20日)
8月	1号認定児自由登園日(24日)
9月	始業式(1日)
10月	3歳児運動会(11日) 4歳児運動会(13日) 5歳児運動会(18日) 聴力検査(19・20日) 乳児徒歩遠足(24・25日) 定期健康診断(25日)
11月	幼児バス遠足(2日) 0歳児保育参観(7日) 1歳児保育参観(8日) 2歳児保育参観(9日) 自衛消防訓練(10日) 5歳児クッキング保育(15日) 視力検査(20日)
12月	おたのしみ会(20日) 終業式(22日)
1月	始業式(9日)
2月	節分のつどい(2日) 3・4歳児生活発表会(20日) 2・5歳児生活発表会(27日)
3月	お別れ会(8日) 卒園式(21日) 修了式(22日)

毎月 誕生会・発育測定・避難訓練(全園児)

(6) 病児保育(体調不良児対応型)利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
12	22	32	19	17	16	15
11月	12月	1月	2月	3月		計
16	21	13	15	5		203

(7) 一時預かり(一般型)の利用者数(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
8	11	14	31	11	18	15
11月	12月	1月	2月	3月		計
23	27	37	42	25		262

(8) 休日保育の利用状況(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
6	6	2	10	9	9	9
11月	12月	1月	2月	3月		合計
9	5	2	2	3		72

## (9) 職員研修の実施状況

月	研修内容
5月	小児救急市民公開フォーラム(1人) 人権研修(1人) 保育所保健研修会(1人) 保育に関する専門研修「乳児保育で大切にすること」(1人) 乳児保育コース「乳児の発達と遊び」(1人) 人権保育講座「遊び講座」(1人)
6月	特別支援教育・保育ゼミ(1人) 八尾市認定こども園等保健会講演会(3人) 幼・保・こ・小合同研修会(1人) 人権保育講座「遊び講座」(1人) 幼児教育研修〈キャリアステージ研修〉(1人) 八尾市立認定こども園園内研究会(1人) タイムリー講座「赤ちゃんの発達とアタッチメント」(1人) 子ども理解(1人) 幼児教育研修〈ミドルステージ研修〉(2人) 大阪府社協 従事者部会 マナー研修(1人) 八尾市立認定こども園幼児教育保育研究会(1人)
7月	保育士等キャリアアップ研修(5人) 保護者、地域、子育て支援研修(1人) 特別支援教育保育ゼミ全体研修会(1人) 八尾市立認定こども園事例研究会(2人) 主体性と意欲を育てる乳児保育と環境(1人) 八尾市立認定こども園園内研究会(1人) 幼児教育 半日セミナー(1人) 幼児の遊びと環境(1人) 特別支援教育研修(1人) 一人ひとりを大事にする幼児のクラスづくりコース(1人)
8月	保育士等キャリアアップ研修(1人) 幼児教育研修〈管理職ステージ研修〉(1人) 八尾市要保護地域対策協議会実務者研修(1人) 園長・主任・次期リーダー等コース「これからの園づくり」(1人) 保健師・看護師研修(1人) 子どもの人権研修「不適切保育を防ぐために」(1人) 特別支援教育研修(1人) 食育研修(1人)
9月	幼児教育研修(1人) 保育士等キャリアアップ研修(2人) 発達障がいのある子どもの理解と援助(1人) マッセ市民セミナー中部ブロック研修(2人) 所長・園長・主任・次期リーダー等コース(1人) 乳児保育(1人) 一人ひとりを大事にする幼児のクラスづくり(1人)
10月	八尾市保健所 子ども施設職員向け研修会(1人) 特別支援教育研修C(1人) サイバー攻撃への備え(1人) 所長・園長・主任・次期リーダー等コース(1人) 保育士等キャリアアップ研修(3人)
11月	所長・園長・主任・次期リーダー等コース(1人) KAPLAワークショップ(1人) 幼児教育研修(1人) 幼保連携型認定こども園教育保育要領研修(1人) 幼児教育研修(1人) 保育士等キャリアアップ研修(1人) 八尾市社会福祉施設連絡会研修(2人) ちやいんどネット研修タイムリー講座(1人) 児童虐待研修(1人)
12月	人権保育講座「乳児保育」(1人) 保育のための基本研修(1人) 保育士等キャリアアップ研修(2人) 八尾市私立保育士会研修(1人) 幼児教育人権研修(1人)
1月	幼・保・こ・小合同研修会(1人) ちやいんどネット研修タイムリー講座(1人) 大阪府市町村保育担当職員等研修(1人) 子どもの目線に立った保育講座(1人)
2月	食物アレルギーの最新知識と緊急時対応について(1人) 保育士研修会「マナー研修」(1人) ゴルゴ松本氏の心に響く命の授業(1人)

(10) その他の活動

年齢の枠を外した「みんなのひろばでは、交流の場の充実を図りました。子育て相談は年齢別ひろばの活動中や午後の時間帯を活用して、電話や対面での相談を受けるようにしました。また、さんさんひろばの新しいパンフレットを積極的に配布したり、ひゅーまんフェスタに参加したりしながら子育てに関する様々な情報提供を行いました。

子育てに役立つ講演会やイベントについては、年間計画に沿って毎月実施しました。

● 地域子育てつながりセンター事業「さんさんひろば」の運営

3. 地域子育てつながりセンター事業「さんさんひろば」の運営

①年齢別ひろばの実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	14	11	7	6	6	8	20	23	17	33	21	22	188
1歳	15	36	21	26	12	25	27	16	14	18	27	32	269
2歳	6	12	9	18	12	18	34	22	15	19	11	5	181
3歳	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3
4歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

● 老人福祉センター事業の充実

4. 老人福祉センター事業

高齢者の生きがいづくりや健康増進、会員交流を図るため、同好会活動をはじめ、市民が参加しやすい運営に取り組みました。新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、センター利用前に検温と手指の消毒、健康チェックシートの記入、三密の回避等や、各同好会活動に沿った感染対策をしました。

(1) 利用状況 (同好会会員を含む) (単位：人)

	会員	会員以外	合計
利用件数	21,105	1,047	22,152

(2) 同好会活動状況 (単位：人)

同好会名	年間人数	同好会名	年間人数	同好会名	年間人数
書道	795	茶道(表)	119	ダーツ	578
華道	206	社交ダンス	1,758	バンパー	4,147
茶道(裏)	101	手芸	289	八老劇団	736
詩吟	173	俳句	262	カラオケ	1,369
将棋	5,217	謡曲	246	コーラス	403
囲碁	4,170	舞民踊	284	フラダンス	252
合計					21,105

(3) 市民向け公開講座

第1回		第2回	
日 時	6月21日(水)	日 時	10月14日(土)
講 師	特定非営利活動法人 フレンドリー情報センター	講 師	らくてん会
テーマ	公式ワナゲ	テーマ	落語
参加者	22名	参加者	23名
第3回		第4回	
日 時	11月1日(水)	日 時	1月18日(木)
講 師	大阪法務局民事行政調査官室	講 師	八尾市保健センター保健師
テーマ	終活・エンディングノート	テーマ	働く世代からのフレイル予防
参加者	21名	参加者	6名

(4) ひまわりカフェ

老人福祉センター(福祉会館3階)にて、高齢者ふれあいサロンをボランティア主体で開催しました。

名 称	内 容
ひまわりカフェ	毎週金曜日 開催回 44回 参加者 延べ人 1,064人 開催関係者(ボランティア) 延べ137人

● 車いすの貸し出し

5. 福祉機器等の貸出

車いすの貸出をはじめ高齢者疑似体験セットなどの貸出を行い、体験型の福祉教育の普及をおこなっています。

貸出物品(種類)	延貸出数	貸出物品(種類)	延貸出数
車椅子	457	高齢者疑似体験セット	5
点字板	0	ハンズフリーマイク	13
白杖	0	段差セット	4
アイマスク	0		

6. 会議室等利用状況

八尾市立社会福祉会館の会館管理業務を市より受託しており、その一環で会議室等の貸部屋を行っています。

	在宅福祉サービスネットワーク センター	社会福祉会館
利用件数	600	2,634

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 3 年度 (実績)	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (目標)	R 5 年度 (実績)
地域子育て支援拠点「さんさんひろば」の利用者数(延べ利用組数)	4 5 0	7 3 2	1, 4 0 0	6 4 1
地域子育て支援拠点「さんさんひろば」のWEB交流会等への参加者数(人)	5	* 0	1 0	0

\* R 4 年度においては、WEB操作に関する専門的な知識やスキルの習得に努めたため交流実績なし。

R 5 年度は、対面でのひろば開催となり、WEB交流会等は実績なし。

## 基本施策 3-2 「自分らしく暮らしたい」を支える権利擁護の推進

認知症や知的・精神障がいなどの理由で、自分で預貯金などの財産管理や介護サービスなどの契約手続きをすることが難しい人や、商品の購入などの契約で正しい判断ができずに悪質商法や詐欺などの消費者被害に遭うおそれがある人の暮らしを支えます。

権利擁護センターでは、日常生活を送るうえでの金銭管理や福祉サービスの利用援助を行います。また、権利擁護支援の地域連携ネットワークの中核機関として法律や福祉の専門機関と連携しながら、成年後見制度の利用促進をはじめ権利擁護に関する専門職による相談等の支援に取り組みます。

### 【実施事業】

#### ● 日常生活自立支援事業

##### 1. 権利擁護センター

##### (1) 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業では、認知症や知的障がい、精神障がい等によって判断能力の不十分な方が地域で安心して暮らすことが出来るように下記の支援を行います。

福祉サービス等の利用援助	福祉サービス等を利用するために必要な手続きや利用料金の支払いを代理で行います。
金銭管理サービス	預貯金の出し入れ、公共料金や家賃等の支払い、年金等の受け取りを代理で行います。
書類等預かりサービス	預貯金通帳や証書等重要書類や印鑑等をお預かりし、金融機関の貸金庫で保管します。

#### ① 契約締結件数

(単位：件)

事項	対象者				合 計
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	
新規契約者数	14	3	12	0	29
終了者数	8	3	6	0	17
実利用者数 (令和6年3月末日現在)	46	49	82	0	177

#### ② 生活支援員活動件数 (契約後活動件数)

(単位：件)

事項	対象者				合 計
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	
総活動件数	886	1,369	2,636	0	4,891
うち生活保護受給者分	723	1,101	2,331	0	4,155

③訪問相談件数（契約前の訪問相談件数）

（単位：件）

事項	対象者					
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	不明	合計
訪問件数	67	12	83	3	0	165

④相談援助件数（問い合わせ・相談援助件数）

（単位：件）

事項	対象者					
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	不明	合計
援助件数	1,678	1,668	3,749	32	0	7,127

● 法人後見事業

2. 法人後見推進事業

本会が法人として認知症や知的障がい・精神障がい者等、判断能力が不十分な方々の成年後見制度の利用を支援します。

事項	対象者				合計
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等		
成年後見等受任件数 （令和6年3月末日現在）	1	0	1		2

（単位：件）

● 市民後見人推進事業の充実

3. 市民後見人推進事業

弁護士などの専門職後見人に代わって、住民同士の助け合い活動として、市民後見人を養成しています。

	学習内容・テーマ	場所	開催日（実施日）
①	市民後見人養成講座 オリエンテーション	八尾市文化会館プリズムホール 大阪府社会福祉会館	令和5年6月10日（土） 7月8日（土）
②	市民後見人養成講座基礎講習 （4日間）	大阪府社会福祉会館	9月2日（土）、9月23日（土） 10月14日（土）、10月28日（土）
③	市民後見人養成講座実務 講習 （5日間）	大阪府社会福祉会館	11月11日（土）、12月2日（土）、 12月16日（土）、令和6年1月13日（土）、2月3日（土）
市民後見人養成講座修了者数		6名	
市民後見人バンク登録者数 30名（令和5年度 養成講座修了者は含まず）			

専門相談の開催	28回
八尾市市民後見人バンク登録者研修会の開催	8月28日(月)八尾市社会福祉協議会主催：令和5年度第1回八尾市市民後見人バンク登録者研修会、令和6年2月29日(木) 令和5年度第2回八尾市市民後見人バンク登録者研修会
市民後見人活動実践報告	令和5年6月10日(土)大阪府社会福祉協議会主催： 大阪府市民後見人オリエンテーション八尾市会場
	6月30日(金)大阪府社会福祉協議会主催：大阪府市民後見人 オリエンテーション茨木市会場
	10月4日(水)岐阜県社会福祉協議会主催：市民後見人養成講座
	10月28日(土)大阪府社会福祉協議会主催：市民後見人養成講座 4日目
	11月17日(金)マッセ OSAKA・大阪府社会福祉協議会主催： マッセ市民セミナー
	令和6年3月12日(火)枚方市社会福祉協議会主催： 枚方市市民後見人バンク登録者フォローアップ研修会

・市民後見人活動記録集について

市民後見人の活動記録を、広く周知・啓発するとともに新規の市民後見人の活動の手引きとして活用。活動終了者へ執筆を依頼し、現在までに6冊作成済み。

活動記録集のホームページ掲載を予定。

- 成年後見制度利用促進にかかる地域連携ネットワーク（中核機関）の推進（重点）（再掲）（弁護士会・司法書士会・社会福祉士会による「市民向け個別相談会」「サポートチームへの専門職派遣」、協議会・ワーキング会議開催など）

4. 成年後見制度利用促進事業

認知症になっても、障がいがあっても自分らしく暮らせる八尾のまちをめざすため、令和3年3月に「八尾市成年後見制度利用促進計画」を八尾市が地域福祉計画と一体的に策定しました。

成年後見制度の利用促進を図り、成年後見制度による支援を必要とする人が適切に制度を利用できる仕組みづくりを行い、市民や関係機関がより身近に相談できるよう相談体制を整え取り組んでいます。

(1) 成年後見制度利用促進協議会

①開催日

【第1回】令和5年10月27日(金)、【第2回】令和6年3月18日(月)

(2) ワーキング会議の開催

実務担当者で構成された組織で、八尾市独自の仕組みです。成年後見制度の利用がより効果的に行われるよう、地域連携ネットワークにおける中核機関の機能や役割、権利擁護にかかる相談事例及び支援方法、効果的な広報などの調査・検討を行ってきました。

① 開催日

令和5年8月22日(火)、9月13日(水)、令和6年2月21日(水)

### (3) 実務者連絡会の開催

権利擁護に関する支援の状況の報告やケース検討（市長申立ての検討を含む）

高齢介護課：11件、 障がい福祉課：1件

## 5. 広報・啓発活動

権利擁護センターや成年後見制度について、広く市民に周知するために、行政機関、高齢者あんしんセンター、障がい者相談支援事業所及び関係機関に対し、PR ツールを用いて広報活動を行いました。

### (1) 権利擁護センターPR カードの配架

### (2) チーム派遣チラシの配架

### (3) 出前講座等の開催 【再掲】

### (4) 研修会の開催

- ・社協内部研修会(開催日：7月14日、7月21日)
- ・意思決定支援研修会(開催日：10月13日、参加者：計69名)
- ・親なきあとセミナー「成年後見制度のリアル」について(開催日：11月20日、参加者：計55名)

### (5) 出版物への掲載

- ・47都道府県 中核機関の取組事例集 P.136～P.139  
出版「厚生労働省委託事業 株式会社広済堂ネクスト」

## 6. 成年後見制度利用促進協議会の相談事業

市民をはじめ市役所や関係機関などから受けた成年後見制度に関する相談について

### (1) 相談件数 147件

### (2) 成年後見制度に関する「個別相談会」の実施

- ・実施頻度等 月1回(1日2枠) 第2金曜日13:30～
- ・実施回数 18件/24枠 うち事前キャンセル1件

### (3) サポートチームへの専門職派遣の実施

サポートチームに対し、支援方針を決定するためのアドバイス等を行う法律・福祉の専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士）を派遣。

- ・実施頻度等 月1回(1日1枠) 毎月第4水曜日 実施回数2回/12枠

## 7. 八尾市見守り推進事業（モデル事業）の実施

高まる成年後見制度の利用ニーズ等に対応できる体制整備が必要であり、市の中核機関（市社協事務局）が中心となって地域連携ネットワークを構築推進するとともに、関係者間の連携・協力体制の強化を図り、持続可能な権利擁護の推進が求められる。

その中で、利用者への意思決定支援や事業運営の透明性や信頼性を確保しながら、簡易な金銭管理等身寄りのない人等への生活支援のサービスを利用できるようにするための取り組みを、新たな事業として実施することで権利擁護支援の推進を図る。

### (1) 事業内容の検討及び構築について

- ・市担当課と、R4年度のケース検証の結果報告、方向性の打ち合わせ会議
- ・ワーキング会議委員へモデル事業についてのターゲット層についての聞き取り、ケース検証（訪問や

関係機関への依頼含む) 約 20 件

- ・ 8 月モデル事業 1 件目ケース開始、11 月モデル事業 2 件目のケース開始

(2) 事業実施及び運営

- ・ 八尾市市民後見人バンク登録者等から構成される八尾市見守り隊事務手続き及び状況把握（登録、相談、依頼、報告書受領等）。
- ・ 利用者の状況が変わった際の支援チームの作成及び支援機関との連携、ケース会議の招集、参加

(3) 事業実施にかかる研修会の実施

- ・ 意思決定支援研修会の開催【再掲】

(4) 厚生労働省及び大阪府等への対応

- ・ 事業実施にあたり、厚生労働省及び大阪府等からのヒアリングや事業報告会への参加、市とともに資料の作成

(5) 八尾市見守り推進事業検証委員会への資料作成等

監督機関として第三者の立場から監督・助言・調査及び検討を行う八尾市見守り推進事業検証委員会に提出する、事業の実施報告書の作成及び市と連携のうえ事務局として運営及び資料作成を行った。

2 月 29 日開催 稲村社会福祉士・中谷司法書士・小野弁護士（欠席）

(6) 読売新聞取材（令和 6 年 3 月 8 日掲載）

8. その他

(1) 社会福祉法人による法人後見事業活動支援

- ・ 件数 1 件（社会福祉法人八尾隣保館）
- ・ 専門相談 7 月 6 日（定期報告専門相談）出席、  
令和 6 年 3 月 27 日（誕生月専門相談）出席

(3) 他市交流

日付	内容
令和 5 年 8 月 22 日	厚生労働省 八尾市市民後見人活動、モデル事業視察
10 月 12 日	日本総合研究所 中核機関 取り組み事例集取材
10 月 27 日	泉南市社協・田尻市成年後見センター 中核機関について視察
11 月 8 日	神奈川県海老名市・海老名市社会福祉協議会 中核機関について視察
11 月 14 日	兵庫県加古川市社協 中核機関について視察
12 月 14 日	山梨県甲府市社協 中核機関について問い合わせ
令和 6 年 2 月 7 日	大阪狭山市権利擁護センター 共通シートについて問い合わせ

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 3 年度 (実績)	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (目標)	R 5 年度 (実績)
権利擁護に関する相談件数 (回)	1 0 0	1 5 0	1 2 0	1 4 7
市民後見人養成講座バンク登 録者数 (人)	2 9	3 1	4 0	3 0

### 基本施策 3-3 生活困窮者への支援

新型コロナウイルス感染症に伴う「緊急事態宣言」の発出などの経済危機では、安定した雇用制度が揺らぎ、所得の低下による困窮状態に陥る人々が増加しています。また、地域社会における「つながり」の希薄化が進み、社会的孤立や貧困の連鎖といった課題も深刻化しています。

こうした状況の中、平成 25 年度に施行された生活困窮者自立支援法に基づき、最後のセーフティネットである生活保護制度に至るまでの自立支援機能の充実・強化を図り、「生活困窮者の自立と尊厳の確保」と「生活困窮者支援を通じた地域づくり」をめざした生活困窮者への支援を行います。

#### 【実施事業】

#### ● 大阪府社会福祉協議会「生活福祉資金貸付事業」

##### 1. 新型コロナウイルス感染症対応に伴う生活困窮者支援について

##### (1) 新型コロナウイルス感染症特例貸付 フォローアップ支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付を借り受けた世帯で、生活に困窮しており、支援が必要と考えられる世帯に対しフォローアップ支援を行い、適切な制度につなげました。(令和4年12月19日より実施)

個々の状況に配慮した償還猶予等の案内など

支援内容	件数
1. 相談対応 (延人数)	1,617
【内訳】 電話	1,044
窓口	573
2. 活動内容 (延件数)	2,288
(1) 償還猶予申請書作成	175
(2) 免除・償還手続きの制度説明・支援	1,161
(3) 自立支援機関へのつなぎ	25
(4) 生活福祉資金の説明・つなぎ	17
(5) 猶予後免除 意見書作成	31
(6) その他 (状況確認含む)	879

2. 大阪府生活福祉資金貸付事業（新型コロナ特例貸付除く本則貸付）

大阪府社会福祉協議会からの受託事業として、低所得者、障がい者、高齢者世帯の自立支援策として、相談・貸付事業を行っています。

(1) 貸付事業報告

		申 請		貸 付	
		件数	金額 (円)	件数	金額 (円)
生活福祉資金		35	20,318,500	33	17,293,000
	生業を営むために必要な経費	0	0	0	0
	技能習得に必要な経費	0	0	0	0
	住宅の増改築などに必要な経費	1	2,500,000	0	0
	福祉用具等の購入に必要な経費	0	0	0	0
	障がい者用自動車の購入に必要な経費	0	0	0	0
	中国残留邦人等の年金保険料追納に必要な経費	0	0	0	0
	療養に必要な経費	0	0	0	0
	介護サービス等を受けるために必要な経費	0	0	0	0
	災害を受け自立のために臨時に必要な経費	0	0	0	0
	冠婚葬祭に必要な経費	0	0	0	0
	住居の転居、給排水設備等の設置に必要な経費	2	715,000	2	699,000
	就職などの支度に必要な経費	0	0	0	0
	日常生活上一時的に必要な経費	0	0	0	0
	教育支援資金	32	17,103,500	31	16,594,000
緊急小口資金		15	1,500,000	14	1,271,000
総合支援資金		0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
	生活支援費	0	0	0	0
臨時特例緊急つなぎ資金		0	0	0	0
生活復興支援資金		0	0	0	0
総 合 計		50	21,818,500	47	18,564,000

\*不動産担保型生活資金については、利用がありませんでした。

● 生活支援相談センターの充実（自立支援相談事業・就労支援事業・住居確保給付金事業・家計改善支援事業）

（福祉生活相談員などの行政や大阪しあわせネットワークなどの福祉関係機関との連携）

3. 生活困窮者自立相談支援事業

生活困窮者の自立の促進と社会的孤立の解消に向けて、仕事や生活の困りごとなど一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専門の支援員が関係機関・団体と連携し支援を行います。

（主な生活困窮者自立支援制度における取り組み）

- ①自立相談支援事業
- ②住居確保給付金事業
- ③一時生活支援事業
- ④就労準備支援事業
- ⑤認定就労訓練事業（中間的就労）
- ⑥家計改善支援事業

(1) 相談者・相談内容など

内 容		合 計
新規相談受付者数(本人未特定を含む)		561
支援対象者数		1,517
延べ支援回数		10,367
支援終了者数		122
支援プラン作成件数		122
就労支援対象者数		46
法に基づく事業等 利用件数	住居確保給付金	10
	一時生活支援事業	4
	家計改善支援事業	20
	就労準備支援事業	2
	認定就労訓練事業	0
	自立相談支援事業による就労支援	40
その他	生活福祉資金等による貸付	14
	生活保護受給者等就労自立促進事	25
評価実施件数(再プランを含む)		158
評価結果	終結	122
	再プランして継続	36
	中断	0
見られた変化	変化あり	145
	変化なし	13
就労開始		33
就労収入が増加		20

## (2) 生活困窮者自立支援制度人材育成研修

本センターが実施する事業担当の人材育成研修として、国・大阪府の研修を受講し修了しました。

- ① 相談支援員研修 2名
- ② 就労支援員・就労準備支援員従事者研修 3名
- ③ 家計改善支援事業従事者研修 1名

## (3) 研修会の開催

日本ファイナンシャルプランナーズ協会と連携し、家計改善支援、生活困窮者自立支援に伴う研修会を開催しました。

- ①日 時 令和5年11月30日(木)午後2時～
- ②テーマ 「家計の見直し講座 ～支援者としての視点を知ろう～」
- ③講 師 内宮慶之(うちみやよしゆき)FP事務所  
一級ファイナンシャル・プランニング技能士 内宮 慶之 先生

## (4) 大阪しあわせネットワーク(オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業)・施設CSWとの連携

### ①生活困窮者レスキュー事業

「今日・明日食べるものがない」「医療受診したいがお金がない」「電話を止められ就労活動が出来ない」など、失業、介護、障がい、虐待、DVなどさまざまな「生活SOS」に対応する総合生活相談事業と連携し、各種制度やサービスの利用、緊急を要する場合は、食材の提供など経済的援助(現物給付)で連携しました。

### ②居住支援法人との連携

経済的な理由などから住まいを失った方に対し、居住支援法人と連携して住まい探しを行い、生活保護制度をはじめとする福祉サービスにつなげました。

内 容	件 数
大阪しあわせネットワークとの連携	1件
居住支援法人との連携	19件

## (5) 自立に向けた切れ目のない就労支援活動

直ちに就労が難しい方に対して、八尾市パーソナルサポートセンターや社会福祉法人と連携し、一般就労への準備・訓練事業で連携しました。また、地域においては、地域就労支援コーディネーターや福祉生活相談員と協働して自立に向けての生活支援・就労支援を行いました。

内 容	件 数
生活福祉相談員・地域就労支援コーディネーターとの連携	20件

## (6) 住居確保給付金

### ①相談件数

来 所	電 話	件 数
46	113	159

②申請件数

申請内容	件数
当 初	6
延 長	0
再延長	0
再支給	1
申請取り下げ	3
合 計	10

(7) ボランティアグループ「うぐいすの会」との連携

コロナ禍において仕事を失った、減収した方へ、バザー等の収益を活用して、食材提供（現物給付）を行っているボランティアグループと連携しました。

① 実施回数 2回

(8) NPO 法人との連携

ひとり親世帯などに食材支援を行っているNPO 法人グッドネーバーズ・ジャパンと連携し、八尾市での食材提供の拠点づくりを行いました。

① 実施頻度 月1回

② 実施場所 八尾ファミリーロード内 「ごはんや かれん」

③ 利用者 約45名

● 就労準備事業、中間的就労認定事業所との連携

（就労支援コーディネーターなど商工・労働関係部局との連携、切れ目のない就労支援）

5. 自立に向けた切れ目のない就労支援活動

直ちに就労が難しい方に対して、八尾市パーソナルサポートセンターや社会福祉法人と連携し、一般就労への準備・訓練事業で連携しました。また、地域においては、地域就労支援コーディネーターや福祉生活談員と協働して自立に向けての生活支援・就労支援を行いました。

就労支援をした件数	46
就労準備事業につなげた件数	2
就労訓練（中間的就労）につなげた件数	0

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 3 年度 (実績)	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (目標)	R 5 年度 (実績)
相談件数に占める生活困窮者 自立支援プランを作成した割合 (%)	46.9	32.2	42.5	21.7

## 基本施策 3-4 災害時における支援

頻発する災害をうけて、日頃からの住民同士の関係づくりなど災害に対する関心が高まっています。本会においても地域活動を通じた平常時からの見守り活動を行っており、八尾市が行う高齢者・障がい者等の「同意者リスト」を活用した支援に連携・協力します。

また、「八尾市災害ボランティアセンター」の開設を要請されたときは、被災者・被災地復興支援のための応援対策を円滑に遂行するとともに、八尾市及び関係機関・団体・NPO等と協力しながら、被災者・被災地の一日も早い復興と地域の再生を図るために、市内外のボランティアによる救援活動を効果的・効率的に展開することを目的に設置します。

### 【実施事業】

#### ● 市が実施する災害時要配慮者支援事業への連携・協力

##### 1. 避難行動要支援者への取り組みについて

市は災害に備えて避難に手助けを要する人の名簿を作成し、地域と行政課が協力して、避難支援の体制づくりを進めています。令和4年度から市が「わたしの避難計画」を送付し対象者が記入したものを基に、民生委員児童委員協議会が4月～5月に聞き取り調査を実施し、記載内容の確認と日常の生活状況から災害時の避難方法などを確認しました。

##### ○わたしの避難計画の策定流れ

日 時	内 容
令和4年12月	市から各対象者（約5,000人）に「同意確認書兼わたしの避難計画」書を郵送 対象者から市に返信
1月～3月	返信内容の入力（市）
令和5年4月～5月	民生委員による聞き取り調査（同意対象者 約5,000人）
6月	わたしの避難計画を民生委員が市に提出
7月	校区まちづくり協議会の受領に向けて市が準備

#### ● 災害時における障がい者理解支援講習会の開催支援（佐野満男基金）

\*災害時における障がい者理解・支援講習会の開催状況については、基本施策1-1に記載あり。

● 災害ボランティア、災害ボランティアリーダーの養成

	開催日	場 所	内 容
災害ボランティア講座	令和6年 3月23日(土)	文化会館	災害ボランティアの基礎知識など 参加者 41名

\*災害ボランティア登録者数については、活動指標に記載あり。

● 被災地支援活動

- ・令和5年6月の台風2号の大雨で被害のあった和歌山県海南市へ社協職員6名、災害ボランティア3名が支援を行いました。(2日間)
- ・令和6年1月の令和6年能登半島地震で被害にあった石川県七尾市に社協職員2名が災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。また、令和6年1月4日に近鉄八尾駅において本会職員及び八尾市職員有志が八尾市長とともに街頭募金を行いました。

※社協窓口での義援金の金額 2,251,189円(令和6年3月末現在)

義援金支援団体数・個人 110件

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R5年度 (実績)
災害ボランティア登録者数 (人)	65	36	75	66

## 基本施策 3-5 包括的な福祉のネットワークの推進

人々の暮らしや地域のあり方が多様化する中で、複合的な課題や制度の狭間の問題を解決するため、従来の制度・分野ごとの縦割りによる支援から、包括的な支援や地域で支え合う地域福祉の推進が求められています。

そのため、市・関係機関をはじめとする多職種連携による課題解決に取り組むとともに、公的制度・サービスと地域主体の支援などをつなぎ、地域において包括的な福祉のネットワークを形成していきます。

### 【実施事業】

#### ● 生活困窮者自立相談支援事業の実施（市の「つなげる支援室」との連携）

##### 1. 市のつなげる支援室と連携して取り組んだ件数

	つなげる支援室と連携した件数
CoWによる地域活動	1件
生活困窮者自立支援（相談含む）における個別支援	6件
日常生活自立支援事業（相談含む）における個別支援	1件

\* 地域活動や相談事業において関係機関と連携して個別支援を行った件数については、基本施策 2-3 の【活動指標】に記載あり

#### ● 生活支援コーディネーター（SC）の配置・体制整備事業（再掲）

（地域の「やってみたい」や地域の情報を共有する場（プラットフォーム）に多様な主体（団体や事業者等）が参加できるようにコーディネートする）

\* 生活支援コーディネーターの活動状況については、基本施策 1-2 に記載あり

\* 地域の情報を共有する場（プラットフォーム）の開催回数については、活動指標に記載あり

\* 地域課題に対する多様な主体の連携をコーディネートした件数については、基本施策 2-3 の【活動指標】に記載あり

#### ● 大阪しあわせネットワークとの連携（オール大阪の社会福祉法人による地域貢献事業）

\* 大阪しあわせネットワークとの連携については、基本施策 3-3 に記載あり。

#### ● 就労準備事業、中間的就労認定事業所との連携

（就労支援コーディネーターなど商工・労働関係部局との連携、切れ目のない就労支援）

\* 就労準備事業、中間的就労認定事業所との連携については、基本施策 3-3 に記載あり。

● 地区福祉委員長連絡協議会の開催

2. 地区福祉委員長連絡協議会

地域福祉の推進と本会・市との連携を行うための連絡会や研修会を開催しております。32の地区福祉委員長が一堂に会します。

開催日／会場	事業内容
<p>令和5年 5月19日(金) 社会福祉会館</p>	<p style="text-align: center;">第1回 地区福祉委員長連絡協議会</p> <p>1. 依頼 (1) 大阪府 市民後見人養成講座オリエンテーションのお知らせ</p> <p>2. 案件 (1) 令和5年度 地域福祉委員活動方針について (2) 佐野満男基金 各種助成金の募集について (3) その他 ①令和5年度 食品衛生研修会のお知らせ ②八尾市社会福祉協議会地域福祉強化助成金の申請と報告について ③ボランティア・市民活動行事保険、ボランティア活動保険について</p> <p>(4) 意見交換(グループ) ①昨年度の取り組み ②今年度の取り組み</p>
<p>9月15日(金) 社会福祉会館</p>	<p style="text-align: center;">第2回 地区福祉委員長連絡協議会</p> <p>1. 依頼 (1) 「地域における健康づくりの取り組み」について (2) 「八尾市青年指導員」「八尾市スポーツ推進委員会」推薦委員の選任について</p> <p>2. 案件 (1) 障がい者福祉推進助成金(佐野満男基金)の第2次募集について (2) Wi-Fi&amp;まごチャンネル貸し出しについて (3) シニア向け地域福祉デビュー講座について (4) その他 ①令和5年度八尾市人権啓発推進協議会地区人権研修(17地区)進捗状況について ②第4次地域福祉活動計画見直しに伴う地区福祉委員会ヒアリングについて ③ボランティア保険について ④杖のプレゼントについて ⑤意見交換(グループ) ・福祉委員会活動の近況報告</p>

開催日／会場	事業内容
<p>12月15日（金） 社会福祉会館</p>	<p style="text-align: center;">第3回 地区福祉委員長連絡協議会</p> <p>1. 依頼  (1) 令和5年度 八尾市地域福祉計画 市民向け研修会について  (2) 赤い羽根募金（歳末募金）「こどもの居場所づくり」助成金について  ①令和4年度の申請状況の報告  ②令和5年度の佐野満男基金の助成について</p> <p>2. 案件  (1) 「第4次 八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画」見直しにおけるヒアリングについて  (2) 令和5年度 八尾市社会福祉協議会地域福祉活動推進事業（ICT活用）助成決定について  (3) 八尾市地区福祉委員長連絡協議会会費について  (4) 小地域ネットワーク活動リーダー研修会について  (5) 令和6年度 地区福祉委員会への補助金・助成金について  (6) 令和6年度 障がい者福祉推進助成金（佐野満男基金）について  (7) その他  ①令和5年度 小地域ネットワーク活動状況中間報告について</p> <p>3. 意見交換（グループ）  ・学習したいテーマ</p>
<p>令和6年 3月15日（金） 社会福祉会館</p>	<p style="text-align: center;">第4回地区福祉委員長連絡協議会</p> <p>1. 依頼  (1) 警察活動への協力依頼について  (2) 地区人権研修による人権啓発の依頼について  (3) 地域における健康づくりの取り組みに関するアンケート調査について</p> <p>2. 案件  (1) &lt;令和5年度&gt; 「第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画」見直しに伴うヒアリング報告について  (2) &lt;令和5年度・令和6年度&gt;&lt;補助金・助成金等&gt;令和5年度 報告・令和6年度 申請について  ①小地域ネットワーク活動推進事業補助金について  ②八尾市社会福祉協議会地域福祉強化助成金について  ③振込口座について  ④八尾市社旗福祉協議会地域福祉活動推進事業（ICT活用）  (3) 令和6年度地域福祉委員会の研修予定（案）について  (4) ボランティア活動保険加入、ボランティア・市民活動行事保険について  (5) 令和6年度地区福祉委員長連絡協議会予定について</p> <p>3. グループワーク {(地域の見守りネットワーク構築) 視察研修について}</p>

● 社会福祉施設連絡会の開催

3. 社会福祉施設連絡会

市内の社会福祉法人で構成される組織で本会が事務局を担っています。高齢・障がい・児童の各分野の社会福祉法人が協働して地域福祉の推進を図ります。

1. 総会

開催日	場 所	内 容
令和5年 7月14日（金）	総合体育会	<b>【第1回総会】</b> 1. 議案 (1) 令和4年度事業・決算報告について (2) 令和4年度監査報告について (3) 令和5年度事業計画及び予算（案）について 2. 報告 (1) 台風2号に伴う協力施設へのお礼について（八尾市）
令和6年 3月18日（月）	商工会議所	<b>【第2回総会】</b> 1. 議案 (1) 令和6年度 事業計画（案）について (2) 令和6年度 予算（案）について 2. 報告 (1) 「災害時などにおける福祉避難所などへの協力」に基づく運営マニュアルの改正（案）について（八尾市）

2. 役員会

開催日	場 所	内 容
令和5年 5月8日（月）	社会福祉会館	1. 議事 (1) 令和5年度 総会・研修会の開催について (2) 令和4年度 事業報告・決算報告について (3) 令和4年度 監査報告について (4) 令和5年度 事業計画（案）について (5) 令和5年度 予算（案）について 2. その他 (1) 令和5年度 各施設の連絡先の確認について
7月10日（月）	社会福祉会館	1. 議事 (1) 令和5年度 総会・研修会の開催について (2) 令和4年度 事業報告・決算報告について (3) 令和4年度 監査報告について (4) 令和5年度 事業計画（案）について (5) 令和5年度 予算（案）について 2. 報告

		<p>(1) 台風2号に伴う協力施設ヒアリング報告について</p> <p>(2) ヒアリング報告について</p> <p>(3) 協力施設意見交換会開催について</p>
9月11日(月)	社会福祉会館	<p>1. 議事</p> <p>(1) 「災害時などにおける福祉避難所などへの協力」に協力について</p> <p>(2) 第2回 協力施設意見交換会の開催について 【報告者】 八尾市高齢介護課 渡部課長補佐</p> <p>(3) 災害時要配慮者避難計画について 【報告者】 八尾市高齢介護課 渡部課長補佐</p> <p>2. 第2回社会施設連絡会研修会の開催(案)について</p>
11月13日(月)	社会福祉会館	<p>1. 議事</p> <p>(1) 第2回社会福祉施設連絡会研修会開催について</p> <p>(2) 「大阪しあわせネットワーク」と社会施設連絡会の連携について 【報告者】 大阪府社会福祉協議会 施設福祉部 社会貢献推進室 宮本室長</p> <p>2. 報告</p> <p>(1) 大阪府社会福祉協議会広報誌「ふくしおおさか11月号(第695号)」掲載について</p> <p>(2) 「災害時などにおける福祉避難所などへの協力」協定について</p>
令和6年度 1月9日(月)	社会福祉会館	<p>1. 議事</p> <p>(1) 「災害時などに伴う福祉避難所などへの協力」協定マニュアル改正(案)について 【説明】 八尾市高齢介護課・障がい福祉課・地域共生推進課</p> <p>(2) 令和5年度 第2回総会について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 第2回施設連絡会研修会について</p> <p>(2) スマイルサポーターフォローアップ研修について</p>
3月11日(月)	社会福祉会館	<p>1. 議事</p> <p>(1) 令和5年度第2回総会について ①令和6年度 事業計画(案)について ②令和6年度 予算(案)について</p> <p>2. 報告</p> <p>(1) 「災害時などにおける福祉避難所などへの協力に基づく協力」協定のマニュアルの改正案について 中間的就労へのヒアリング受入について(大阪府)</p>

### 3. 研修会

開催日	場 所	内 容
7月14日(金)	総合体育館	<b>【基調講演】</b> テーマ 「自然災害の対応について～BCPの視点から考えてみましょう～」 講 師 熊本県菊池市社会福祉協議会 事務局長 加来 留 氏
11月22日(水)	文化会館	<b>【基調講演】</b> テーマ 「多機関・多分野が協働した包括的な支援体制の構築に向けて」 講 師 摂南大学現代社会学部 講師 上野山 裕士 氏
令和6年 3月18日(月)	商工会議所	<b>【報告会】</b> テーマ 「災害時などにおける福祉避難所などへの協力に基づく協力」協定のマニュアルの改正案について 報告者 八尾市高齢介護課・地域共生推進課

### 4. 「災害時などにおける福祉避難所などへの協力」について

#### (1) 協力施設ヒアリング・意見交流会

「高齢者等避難（警戒レベル3）」の発令により実働の結果、想定外に様々な課題が浮かび上がったため、協力施設へのヒアリングや意見交換会を開催しました。

開催日	場 所	内 容
令和5年 7月21日(金) 8月30日(水) 9月12日(火) 令和6年 1月9日(火)	各福祉施設 商工会議所など	1. 協力施設へのヒアリング 2. 社会福祉施設役員・協力施設、市、社会福祉協議会との意見交流など

#### (2) マニュアルの作成プロジェクトチーム

意見交換を行う中で、関係者が共有するマニュアルの作成の必要性についての議論となり、臨時福祉避難所等の実務担当者（社会福祉法人）、市、社会福祉協議会の三者でプロジェクトチームを作りマニュアルについて検討しました。

開催日	場 所	内 容
令和6年 1月31日(水) 2月26日(月)	社会福祉会館	1. 「災害時などにおける福祉避難所などへの協力に基づく協力」協定のマニュアル作成について

## 5. 広報・啓発活動

社会福祉施設連絡会会員に総会や研修会の様子などを掲載した「社会福祉施設連絡会通信（34号・35号・36号）」を発行しました。

また、八尾市の取り組みを大阪府社会福祉協議会広報誌「ふくしおおさか（9月号）」や八尾市社会福祉協議会広報誌「やお社協だより」に掲載されました。

### ● 民生委員児童委員協議会の運営支援

\* 民生委員児童委員協議会の活動状況については、基本施策2-3に記載あり

#### 【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R5年度 (実績)
地域の情報を共有する場 (プラットフォーム)の開催 回数(回)	0	(*1) 0	5	2

\*1：長池地区ではコロナ前に協議体を立ち上げたが、その後活動は中止となっています。  
また、久宝寺地区では、ほこりバスターズの活動を通じて地域の情報を共有する場づくりに取り組んでいます。

## ■本会の基盤強化

### 『基盤強化に向けて』

地域福祉を推進する責務を果たすために組織を強化し、本会の各事業を改善しながら組織の基盤を強化し発展しつづける体制をつくります。

#### 【主な取り組み】

##### 1. 理事会・評議員会開催状況

(理事会)

開催日（決議日）	場所等	内 容
令和5年 5月30日（火）	社会福祉会館	第1回理事会 議案第1号 本会定款変更に関する件 議案第2号 本会規則・規程に関する件 議案第3号 令和4年度事業報告及び会計決算の承認に関する件 議案第4号 次期役員（理事・監事）候補者に関する件 議案第5号 評議員の選任に関する件 議案第6号 令和5年度第1回評議員会の開催に関する件 議案第7号 令和5年度第1回評議員選任・ 解任委員会の開催に関する件 議案第8号 令和5年度第1回評議員会の開催に関する件
6月26日（月）	社会福祉会館	第2回理事会 議案第9号 会長、副会長及び常務理事の選定に関する件 議案第10号 組織会員入会承認に関する件
12月7日（木）	社会福祉会館	第3回理事会 議案第11号 本会規則・規程の改正に関する件に関する件 議案第12号 令和5年度第1号補正予算（案）に関する件 議案第13号 組織会員入会承認に関する件 議案第14号 令和5年度第2回評議員会の開催に関する件
令和6年 3月7日（木）	社会福祉会館	第4回理事会 議案第15号 本会規程の改正に関する件 議案第16号 令和6年度事業計画・予算（案）に関する件 議案第17号 役員等賠償責任保険契約の内容の決議に関する件 議案第18号 令和5年度第3回評議員会の開催に関する件

(評議員会)

開催日（決議日）	場所等	内 容
令和5年 6月14日（水）	社会福社会館	第1回評議員会 議案第1号 本会定款変更に関する件 議案第2号 本会役員の報酬等に関する規程の改正に関する件 議案第3号 令和4年度事業報告及び会計決算の承認に関する件 議案第4号 次期役員（理事・監事）の選任に関する件
12月21日（木）	社会福社会館	第2回評議員会 議案第5号 令和5年度第1号補正予算（案）に関する件
令和6年 3月21日（木）	社会福社会館	第3回評議員会 議案第6号 令和6年度事業計画・予算書（案）に関する件

2. 委員会の開催状況

(1) 評議員選任・解任委員会

開催日（決議日）	場所等	内 容
令和5年 5月30日（火）	社会福社会館	(1)評議員の選任について

(2) 第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員会

開催日	場所等	内 容
令和5年 7月27日（木）	水道局	1. 委嘱状の交付 2. 正副委員長選出について 3. 計画の進捗状況について 4. 今後のスケジュール 5. 意見交換
3月19日（火）	文化会館	1. 第4次地域福祉活動計画（前期）の進捗状況について 2. 第4次地域福祉活動計画の中間見直しについて

●本会会員（組織会員）の拡充

3. 会員数の増減表

	R元年度末	R2年度末	R3年度末	R4年度末	R5年度末
組織会員	203	207	210	212	214

●職場環境の充実と計画的な人材育成の取り組み

職員の健康障がいの防止や健康の保持増進に関する取り組み（衛生委員会の設置運営）

社協事務局	おひさまこども園
<p>・毎月第2金曜日開催（奇数月は書面） （検討内容） 安全衛生年間計画書を作成し、これに基づき、職場巡視やVDT、ストレスチェックの実施などを行った。</p>	<p>・毎月第2金曜日開催（偶数月は書面） （検討内容） 安全衛生年間計画書を作成し、これに基づき、職場巡視やVDT、ストレスチェックの実施などを行った。</p>

○ハラスメント研修会（一般職・管理職対象）

講師 ハーネス 沼田 博子氏（本会顧問社労士）

（管理職向け） 令和6年1月18日（木）「ハラスメントにならない指導でチーム力の向上を目指そう」

（一般職向け） 令和6年2月21日（水）「誰もがイキイキと働ける職場をつくろう」

●計画的な職員採用の検討、人材育成の取り組み

4. 新規採用職員の状況

社会福祉事務職員

日程	内容
令和5年4月24日（月）	人事問題審査会 新規採用職員 試験案内の作成
6月14日（水）～7月14日（金）	試験申し込み期間 受験申込者数25名、1次試験（書類、作文審査）実施
7月26日（水）	人事問題審査会 1次試験合格者 13名
8月6日（日）	2次試験（グループディスカッション）実施
8月7日（月）	合格者5名（内1名は令和5年度内採用）

この他に、保育教諭A（こども園）の採用試験を実施しています。

5. 実習生の受入

（1）受入人数 1名

（2）期間 8月7日（月）～9月21日（木）

6. 短期インターンシップ（オープンカンパニー）の受入

（1）受入人数 2名

（2）受入日数 延べ6日間

7. 職員育成方針の周知

8. 職員アンケートの実施

「職場環境等に関わるアンケート」令和5年9月11日～9月29日

9. 管理職研修会の実施

日 時	内 容
令和6年2月1日（木） 2月15日（木） 2月22日（木） (180分×3日間)	「マネージメント、コーチング、コミュニケーション力アップ研修」 講師 MIRAI '0 TERRACE 澤村 一誠 氏

10. 職員研修会の実施

日 時	内 容
令和6年2月7日（水） 2月15日（木） 2月19日（月） (120分×3日間)	「地域共生社会実現に寄与する社協の役割」 講師 ふくしと教育の実践研究書 SOLA 主宰 大阪教育大学 非常勤講師 新崎 国広 氏

●関係機関・団体等の運営支援や連絡調整機能の強化

本会組織活性化に向けた検討（情報通信技術を活用した業務及び労務管理の取り組み）

11. 勤怠システム導入 経過

日 時	内 容
令和5年4月3日（月）	本格稼働

12. 財務会計システム経過

日 時	内 容
令和5年11月1日（水）～ 令和6年3月31日（日）	準備期間 ※令和6年度より本格稼働予定